

第8回 新たな図柄入りナンバープレートの導入に関する検討会
議事概要

1. 日時：令和4年1月21日（金） 16：00～17：40
2. 場所：中央合同庁舎第2号館 高層棟第2会議室A（WEB会議併用）
3. 出席者：
（有識者等）
石田座長、岡安委員、北嶋委員、竹岡委員、西田委員、寺井委員、吉田委員
（国土交通省）
嵯峨委員、野津委員、波々伯部委員、道祖土委員
4. 議事（概要）

【地方版図柄入りナンバープレートの更なる活用に向けた具体的方策案について】

資料1により事務局から説明後、議論を行った。

○事務局の説明

- ・ 前回の議論を踏まえ、地方版図柄入りナンバープレートの具体的な見直しの方策案について、①地方部がより導入しやすいご当地ナンバーの導入基準、②広域での地方版図柄入りナンバープレートの導入、③魅力的なデザインの選定・普及促進、④寄付金活用事業の実施促進を柱に整理した。

○質疑概要

委員から主に以下のような意見をいただいた。

①地方部がより導入しやすいご当地ナンバーの導入基準について

- ・ 軽自動車を含めた台数基準の新設や、知名度に関する要件の緩和といった大枠については賛成。
- ・ 図柄の更新制度は、デザインをより良いものに改善できるチャンスとして活用してもらえるようにしてほしい。

②広域での地方版図柄入りナンバープレートの導入について

- ・ 現在地方版図柄入りナンバープレートが導入されていない地域でも、図柄入りナンバープレートの交付が可能になるため、都道府県版図柄入りナンバープレートは導入する方向でよいのではないか。
- ・ 都道府県版図柄入りナンバープレートの導入により、既に図柄を導入している地域が損をすることがないように、都道府県と地域とで調整を行うようにしていただくなり、既存の導入地域に良く説明いただくなりしていただきたい
- ・ 5年更新制度の図柄変更判断時以外のタイミングでも、特殊な条件下であれば途中で図柄の変更を認めることとしてはどうか。

③魅力的なデザインの選定・普及促進について

- ・普及率が低くとも一定数の申込件数が確保されている地域があるため、普及率と申込件数の両方の基準を採用することでよいのではないかな。
- ・特定の地域の図柄がデザインされたクッションがクレーンゲームの商品になっている事例など、P Rの状況は幅広にウォッチしてはどうか。
- ・図柄入りナンバープレートの広報において、若者はホームページを閲覧することが少ないので、S N Sを活用するなど、拡散のできるような工夫をしてはどうか。

④寄付金活用事業の実施促進について

- ・寄付金使途について認識している自動車ユーザーは少ないと感じている。ディーラー等が自動車ユーザーに対して寄付金使途についてアピールできるようなものをこちらから提案、用意することが必要ではないかな。